

7. その他^{た せい ど}制度・プログラム

7.1 早期卒業プログラム

「早期卒業プログラム」は、3年または3年半で卒業をめざす優秀な学生の学習努力を励ますために設置しているプログラムです。

「早期卒業プログラム」に登録すると、各セメスターに履修科目登録できる単位数が増え、通常3回生以上で履修する科目が2回生であっても登録できるようになります（一部科目を除く）。しかし、このプログラムに登録するためには、修得単位数やGPAなど厳しい基準がありますので、学生が自分の将来像を明確に持ち、それに向かって持続的に努力を重ねることが要求されます。

なお、4年制大学以外から編入学をした学生、3回生編・転入学をした学生は「早期卒業プログラム」への登録はできません。

出願・選考

出願時期

- ・ 2回生進級時（第2セメスター在籍時に申請）
- ・ 3回生進級時（第4セメスター在籍時に申請）

出願資格

2017年度カリキュラム適用のアジア太平洋学部（APS）生は、本プログラムに申請するためには学修分野の登録を完了する必要があります。

※なお、一度登録した学修分野は、定められた期間内（35ページ確認）であれば、何度でも変更することが可能です。

● 2回生進級時（第2セメスター在籍時）

第2セメスター終了までの修得単位数が32単位以上、かつ通算GPAが3.20以上の者。

第2セメスター在籍時に申請し、第3セメスターから登録開始となった学生は、第4セメスター終了時に再審査が行われます。必要な条件を満たしていない場合は、早期卒業プログラムの登録が削除されます。再審査基準は以下のとおりです。

- ・ 第4セメスター終了までの修得単位数が74単位以上、かつ通算GPAが3.20以上。
- ・ 第4セメスター終了までに言語教育科目の必修単位数を修得済み。

● 3回生進級時（第4セメスター在籍時）

第4セメスター終了までの修得単位数が64単位以上、かつ通算GPAが3.20以上で、言語教育科目の必修単位数を修得済みの者。

申請時には、出願資格を満たしているか分かりませんので一旦申請のみを行うことになります。書類審査後、出願資格を満たしていれば早期卒業プログラム生に登録されます。早期卒業プログラムの結果発表は、成績発表当日に行います。

提出書類

- ・ 登録申請書（所定用紙）
- ・ 登録理由書（所定用紙）

<スケジュール>

	2021年秋セメスターからの登録	2022年春セメスターからの登録
募集要項・願書配布	2021年7月上旬	2022年1月上旬
申請	2021年7月5日(月)～7月9日(金)	2022年1月11日(火)～1月14日(金)
結果発表	2021年9月13日(月)	2022年3月14日(月)
登録開始・継続許可	2021年9月21日(火)	2022年4月1日(金)

日程は変更される場合がありますので、詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト募集要項を確認してください。

早期卒業プログラム登録学生への注意事項

履修科目登録上限単位数

早期卒業プログラムの登録学生は履修科目登録上限単位数が変更されます。

<早期卒業プログラム登録者の履修科目登録上限単位数>

1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ
—	—	24	24	24	24	24

APM 必修科目の自動登録セメスターについて (2017年度カリキュラム APM 学生のみ)

「グローバルマネジメント (Capstone)」は、卒業時期に関わらず第6セメスターに自動登録されるので注意してください。その他の科目は56ページ「必修科目 (APM)」に記載されているセメスターに自動登録されます。

希望卒業時期の申請

早期卒業プログラムの登録学生全員へ毎セメスターの以下の日程で卒業希望時期の調査を行います。

春セメスター：7月中旬ごろ

秋セメスター：1月中旬ごろ

3・4 回生演習の履修について

詳細は、159ページ (2017年度カリキュラム学生) を確認してください。卒業論文執筆開始時期については、担当教員に相談のうえ、計画的に進めてください。

留学についての注意点

下記に該当する学生は、早期卒業プログラムへ申請する前に、必ず留学担当者へ相談してください。なお、最終セメスター (卒業予定セメスター) での留学はできません。

- ・交換留学 (海外・国内) 予定者
- ・個別合意にもとづく留学予定者

卒業合否判定

早期卒業プログラム登録者は、第6セメスターまたは第7セメスター終了時に、下記の条件を全て満たし、かつ面接によって早期卒業にふさわしい学生と認められた場合、早期卒業が可能となります。早期卒業ができなかった場合は第8セメスター以降での卒業となります。

合否判定基準

- 前セメスター終了時に、当該セメスター終了時点における卒業希望申請をしていること
- 自学部の卒業要件を全て満たしていること。卒業要件は、36ページ（APS）、または54ページ（APM）を確認してください。
- 通算GPAが3.20以上であること
- 入学基準と異なる言語で開講された「講義科目・演習科目」を20単位以上修得していること（「E/J」として開講している科目は含みません。また言語教育科目も含みません。）

<スケジュール>

	2021年度春セメスター終了時卒業	2021年度秋セメスター終了時卒業
合否発表	2021年9月1日(水)	2022年3月2日(水)

学費に関する注意点

早期卒業プログラム登録者には通常学生と異なる下記の学費モデルが適用されます。このため、早期卒業プログラム登録後は、通常学生に比べ1セメスターあたりの授業料の負担が増えますので、各セメスターに発生する授業料を必ず確認してください。

また、一旦早期卒業プログラムに登録すると、第4セメスター時の再審査にて登録が削除とならない限りは、早期卒業プログラムから通常プログラムへの変更はできません。なお、3年半で卒業する学生は、第7セメスターでの授業料Bは徴収されません。詳細は『学生生活ハンドブック』の「学費について」を確認してください。

<早期卒業プログラム登録者の学費>

	1回生	2回生	3回生	4回生
通常学生	1,300,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
早期卒業A	1,300,000円	1,870,000円	1,870,000円	—
早期卒業B	1,300,000円	1,870,000円	1,315,000円	1,315,000円
早期卒業C	1,300,000円	1,500,000円	2,240,000円	—

- 早期卒業A…1回生入学学生が、2回生で早期卒業プログラムに登録した場合
- 早期卒業B…1回生入学学生で、2回生で早期卒業プログラムに登録していた学生が、第4セメスター終了時の再審査で、早期卒業プログラムの登録を削除された場合
- 早期卒業C…1回生入学学生が、3回生で早期卒業プログラムに登録した場合

早期卒業プログラムのキャンセル

いかなる理由があっても、早期卒業登録許可後のキャンセルはできません。なお、第4セメスター終了時に再審査の必要条件を満たさない場合と、第7セメスター終了時に合否判定基準を満たさない場合は、登録が削除されます。

在留期間の申請

早期卒業登録学生のうち、国際学生は、留学ビザの在留期間更新時に6セメスターもしくは7セメスターまでの期間しか申請できません。

7.2 転籍

転籍とは、APUにおいて2回生または3回生へ進級する時点で、現在の所属学部から他の学部へ転ずる制度です。募集は、原則として各学部の定員に欠員のある場合にのみ行います。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

出願・選考

出願時期

- 2回生進級時（第2セメスター在籍時に申請）
- 3回生進級時（第4セメスター在籍時に申請）

出願資格

- 2回生進級時：
 - 1回生（第2セメスター）終了時に30単位以上、かつ通算GPAが2.50以上の者
- 3回生進級時：
 - ① 2回生（第4セメスター）終了時に60単位以上、かつ通算GPAが2.50以上の者
 - ② 2回生（第4セメスター）終了時に言語教育科目の必修単位数を修得済みの者（2011年度カリキュラム学生は除く）

申請時には、出願資格を満たしているか分かりませんので、一旦申請のみを行うことになります。書類審査後、面接を実施し、面接に合格して出願資格を満たしていれば転籍が許可されます。転籍の結果発表は成績発表当日に行います。

【注意】

- 早期卒業プログラム登録者は3回生進級時点での転籍の出願はできません。

提出書類

- 転籍願（所定用紙）
- 志望理由書（書式自由。A4用紙にタイプすること。日本語の場合は2000字程度、英語の場合は800語〔word〕程度）
- 転籍選考手数料10,000円（クレジット決済での支払い、または証明書自動発行機で証紙を購入してオフィスに提出）

<2021年度日程>

	2021年秋セメスターからの転籍	2022年春セメスターからの転籍
募集要項・願書配布	2021年6月上旬	2021年11月下旬
申請	2021年6月14日(月)～6月18日(金)	2021年11月29日(月)～12月3日(金)
面接選考	2021年6月28日(月)～7月2日(金)	2022年1月11日(火)～1月14日(金)
結果発表	2021年9月13日(月)	2022年3月14日(月)
手続き締め切り	2021年9月中旬	2022年3月下旬
転籍開始	2021年9月21日(火)	2022年4月1日(金)

日程は変更される場合がありますので、詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト転籍のページを確認してください。

単位認定

転籍前の学部で修得した単位は、転籍後も引き継がれます。ただし、転籍後の所属学部の科目分野に沿って集計されるため、科目分野が変更になる場合があります。確認のうえ、転籍後の履修計画を立ててください。

7.3 大学院科目早期履修制度

大学院科目早期履修制度は、7 セメスターもしくは8 セメスターの学生が、学部^{がくぶ}に在籍^{ざいせき}しながら希望する研究科の開講科目を履修^{りしゅう}することができる制度です。

本制度を通して科目履修し、修得^{しゅうとく}した単位は、本学大学院進学後、本人による申請に基づき、研究科が教学上有益と認める範囲で当該科目の単位を修得したものとして認定されます。

本制度を利用することで、目的意識と計画性をもって大学院進学への準備を行なうことができます。また、大学院科目を事前に履修しておくことで、大学院進学後の負担を減らし、研究に注力することが可能となります。大学院入学前の時期を有効に使ってさらに学習を進めたいと考えている人は、本制度を積極的に活用してください。

出願について

出願時期

- 7 セメスター進級時^{しんきゅうじ}（6 セメスター在籍時に申請）
- 8 セメスター進級時^{しんきゅうじ}（7 セメスター在籍時に申請）

出願資格

● 通算GPAおよび修得単位

セメスター	通算GPA	修得単位
7 セメスター進級時	第5セメスター終了時に3.00以上 この が好ましい	第6セメスター終了時まで に102単位以上修得
8 セメスター進級時	第6セメスター終了時に3.00以上 この が好ましい	第7セメスター終了時まで に118単位以上修得

● 言語スコア

下記のいずれかの公式言語スコアを提出できる者。但し、本学の英語基準学生または、日本の高等学校相当以上の通常の課程による学校教育を英語のみで6年以上受けた者は提出する必要はありません。

言語 検定	TOEFL iBT® Test	TOEIC® L & R TEST	IELTS™ (Academic Module)	PTE Academic	Cambridge English Language Assessment
スコア	85点以上	800点以上	6.5以上	58点以上	176点以上

【注意】

- 上記要件を満たすことが出来ない場合は、出願前にアカデミック・オフィスに相談してください。

提出書類

提出書類	部数	備考
①大学院科目早期履修願	1部	本学所定の用紙を使用してください。
②志望理由書	1部	本学所定の用紙に英語（約1,000語）で記述してください。
③学籍簿	1部	本学所定の用紙を使用してください。
④写真	1枚	最近3ヶ月以内に撮影したカラー顔写真（タテ3cm×ヨコ2.5cm）。裏面に氏名を記入したうえで「学籍簿」に貼付してください。
⑤英語能力を証明する資料	1部	本学の英語基準学生または、日本の高等学校相当以上の通常の課程による学校教育を英語のみで6年以上受けた者は不要です。
⑥選考手数料	10,000円	クレジット決済での支払い、または10,000円の証紙を証明書自動発行機で購入し、オフィスに提出してください。

募集スケジュール、出願資格、提出書類等は変更となる可能性がありますので、必ずアカデミック・オフィスウェブサイト内にある大学院科目早期履修制度のページを確認してください。



学籍および手数料について

学籍

大学院科目早期履修はセメスター毎の在籍となりますので、次セメスターも履修を希望する場合はあらためて出願してください。

選考手数料

選考手数料は、出願のたびに10,000円必要となります。

受講できる大学院科目について

受講できる大学院科目は、出願した研究科（アジア太平洋研究科もしくは経営管理研究科）の開講科目です。なお、大学院科目は全て英語開講です。各研究科の開講科目の時間割は、大学院のウェブサイトから確認してください。



大学院進学時における単位認定について

本制度により修得した単位は、本学大学院の当該研究科に入学後、本人による申請に基づき、研究科が教学上有益と認める範囲で、入学前既修得単位として認定します。

但し、本学以外の大学院へ進学した場合は、本制度で履修した単位の認定については進学先の大学院による判断となります。

7.4 入学前単位認定(1セメスター生のみ対象)

APUでは多様な機会を通じて積極的に学修する意義を確認し、入学前(2回生・3回生編入学を除く)における「他大学等での学修」に対して一定の基準を設けて単位認定を行なっています。本人からの申請に基づいて単位認定を行ないます。

以下の場合についてのみ、入学前の他大学等における学修として単位認定申請を受け付けています。

- ① APUに入学する前に、他大学または短期大学において履修した科目の修得単位
- ② APUに入学する前に、APUで「科目等履修生」として履修した科目の修得単位

単位認定の上限

30単位まで

提出書類

- ① 単位認定申請書
- ② 成績証明書の原本
- ③ 各科目のシラバス(科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数等が記載されているもの)

※②③については、以下の手順で手続きしてください。

- ・ 各自で前籍大学の教務担当部署に問い合わせ、発行してもらおう(※必ず大学の公印が押印されていること)。
 - ・ 前籍大学より直接APUに送付してもらおう。(※前籍大学の封筒を使用の上、厳封のこと)
- 上記の条件を満たさない場合は、受け付けることが出来ません。

申請時期

入学直後の第1セメスターの申請期間のみ。これ以後の申請は一切受け付けません。

【注意】

- ・ 前籍大学にて4単位として認定されていても、対応するAPUの科目が2単位の場合は、2単位として認定します。
- ・ 成績評価は全て「T」(Transfer: 認定)となります。※卒業までに取れるT認定の上限は60単位です。
- ・ 81ページ「2017年度カリキュラム適用 単位認定制度について」も併せて確認してください。
- ・ 提出書類が全て揃っていない場合は、単位認定申請を受け付けません。
- ・ シラバスが日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。

詳細は各セメスター開始後にキャンパスターミナルに掲載しますので、確認してください。

7.5 国内他大学での修得単位認定プログラム

過剰な履修負担を防ぎ、APUの正課の学修に集中し、正課の学修時間を保証する目的で、下記の全プログラムを合わせた申請上限科目数、単位数、受講可能な時期を設定しています。

プログラム名	申請上限科目数、単位数および 受講可能な時期
放送大学	・1セメスターごとに全プログラム合計で、3科目6単位の申請が上限 ・受講可能な時期：3～7セメスター生（立命館大学夏セッションは受講時3～6セメスター生）
大分大学との正課交流プログラム	
大分大学オンデマンド	
とよのまなびコンソーシアム単位互換	
「大分を創る人材を育成する科目」単位互換	
立命館大学夏セッション	

上限を超えて各プログラムに申請をした場合は、自動的に申請が無効となります。

2017年度カリキュラム適用のアジア太平洋学部（APS）生は、上記プログラムに申請するためには学修分野の登録を完了していることが必要です。

※なお、一度登録した学修分野は、定められた期間内（35ページ確認）であれば、何度でも変更が可能です。

【プログラムと申請～受講～単位認定のスケジュール一覧】

申請上の注意

- ①申請時期は相手先大学の都合により、変わる場合がありますので、キャンパスターミナルで毎年の募集時期を必ず確認してください。
- ②受講可能な時期は受講時に3～7セメスターの学生です。ただし、立命館大学夏セッションは3～6セメスターの学生です。

No.	プログラム名	申請時期 (昨年度実績)	実施時期 (受講時期)	どのセメスターの履修単位として認定されるか	単位認定の結果が成績表に反映される時期
1	放送大学	1月	春⑤	春セメスター	秋セメスター (修正期間2)
2	放送大学	6月	秋⑥	秋セメスター	春セメスター (修正期間2)
3	大分大学との 正課交流	3月 (春セメスター開始直前)	春⑤	春セメスター	秋セメスター (修正期間2)
4	大分大学との 正課交流	9月 (秋セメスター開始直前)	秋⑥	秋セメスター	春セメスター (修正期間2)
5	大分大学オンデマンド	9月 (秋セメスター開始直前)	秋⑥	秋セメスター	春セメスター (修正期間2)
6	とよのまなびコンソーシアム単位互換	3月 (春セメスター開始直前)	春⑤	春セメスター	秋セメスター (修正期間2)
7	とよのまなびコンソーシアム単位互換	9月 (秋セメスター開始直前)	秋⑥	秋セメスター	春セメスター (修正期間2)
8	立命館大学 夏セッション	5月	春⑤	春セメスター	秋セメスター (3月成績発表時)
申請上の注意					

単位認定プログラム
国内他大学での修得

各セメスターで「受講」可能な全プログラムを通じて、申請可能な単位数は合計 3 科目 6 単位です。 申請時には、前もって各セメスターの他の国内プログラムの学習計画も立てた上で申請してください。					
2020	2021		2022		2023
秋	春	秋	春	秋	春
凡例 S=春セメスター受講のプログラム F=秋セメスター受講のプログラム					
申請S	受講S	申請S	受講S	申請S	受講S
受講F	申請F	受講F	申請F	受講F	申請F
申請S	受講S	申請S	受講S	申請S	受講S
受講F	申請F	受講F	申請F	受講F	申請F
受講F	申請F	受講F	申請F	受講F	申請F
申請S	受講S	申請S	受講S	申請S	受講S
受講F	申請F	受講F	申請F	受講F	申請F
	申請・受講S		申請・受講S		申請・受講S
上記の「申請S」に加え、2021年春の「申請・受講S」も合わせて、合計 3 科目 6 単位申請可能。	上記の「申請F」全体で 3 科目 6 単位申請可能。 ※上記の「申請・受講S」は2020秋の「申請S」と合わせて合計 3 科目 6 単位申請可能。	上記の「申請S」に加え、2022年春の「申請・受講S」も合わせて、合計 3 科目 6 単位申請可能。	上記の「申請F」全体で 3 科目 6 単位申請可能。 ※上記の「申請・受講S」は2021秋の「申請S」と合わせて合計 3 科目 6 単位申請可能。	上記の「申請S」に加え、2023年春の「申請・受講S」も合わせて、合計 3 科目 6 単位申請可能。	上記の「申請F」全体で 3 科目 6 単位申請可能。 ※上記の「申請・受講S」は2022秋の「申請S」と合わせて合計 3 科目 6 単位申請可能。

7.6 放送大学との単位互換

放送大学は、年齢や職業に関係なく人々が学びつづける生涯学習社会の発展を目指して創設された通信制の大学です。基礎を身につけ高度な知識を学ぶべく、多くの科目を開講しており、テレビやラジオ、インターネットを利用して学習を進めることができます。

各科目においては、通信添削指導、単位認定試験がありますが、単位認定試験は「学習センター」で受験する必要があります。受験については大分学習センターのみならず、全国の学習センターでの受験が可能です（ただし、申請時に受験地の記入が前もって必要です）。なお、放送大学で修得した単位のAPUでの成績評価は「T」（認定）となります。

内容	放送大学を2021年 秋セメスターに受講	放送大学を2022年 春セメスターに受講	書類・内容	担当・場所
申請期間	2021年6月21日(月) ～6月25日(金)	2022年1月6日(木) ～1月13日(木)	①特別聴講学生出願票 (グリーン用の紙) ②放送大学受講申請書	アカデミック・ オフィス
授業料納入期限	9月中旬	3月中旬	学生の現住所へ納付 書を送付	放送大学
授業開始日	10月1日(金)	4月1日(金)		
単位認定試験	1月下旬	7月下旬		放送大学学習セ ンター
成績通知	2月下旬	8月下旬	学生へ通知	放送大学
単位認定の時期	春セメスター第2ク ォーターの履修科目 登録修正期間	秋セメスター第2ク ォーターの履修科目 登録修正期間	キャンパスターミナ ルの成績照会画面に 単位認定結果を反映	アカデミック・ オフィス

授業料・申請・単位認定

放送大学に対して支払う授業料は単位制授業料です（1単位あたり5,500円。入学金は不要）。放送大学のほとんどの科目は2単位ですので、1科目あたり11,000円が必要です（2021年度）。

放送大学で行われる科目を受講し、単位を認定するには、所定の期間にアカデミック・オフィスで申請を行う必要があります。ただし放送大学の試験日とAPUの授業期間（セッション含む）・期末試験の期間が重なる場合があるため、APUの時間割と重ならない時間帯で受講してください。授業および試験日時が重複した場合でも、両大学ともに救済措置はありません。

- 受講登録後、単位認定に関する申請は別途必要ありません。放送大学よりAPUに送付される皆さんの成績資料に基づき単位認定を行います。合格した科目のみ単位認定の対象となります。
- 単位認定は、在学中のすべての単位認定を合計して、卒業までに60単位まで可能です。
- 放送大学で履修し、後日APUへ単位認定を予定している単位数は、APUでの履修科目登録時にセメスター回生ごとに設定された上限の単位数には含まれません。

- 8 セメスター以上の学生が放送大学を受講することはできません。
- 直接放送大学に出願した場合、APUでの単位認定はできません。必ずアカデミック・オフィスを通じて出願してください。
- 放送大学で受講する科目がAPUのどの分野に認定されるかについては、事前にアカデミック・オフィスウェブサイトを確認できます。申請前に必ず確認してください。
- 放送大学の再試験制度を利用して合格した科目は、単位認定の対象とはなりません。

出願資格・出願日程などの詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

【注意】プログラムへの申請を行う場合は、189～191 ページ「国内他大学での修得単位認定プログラム」を確認してください。

81 ページ「2017 年度カリキュラム適用 単位認定制度について」も併せて確認してください。

7.7 大分大学との正課交流プログラム

この制度は、大分大学で開講される授業を科目履修できる制度です。大分大学で修得した単位は、APU で単位認定を行うことができます。

年 2 回、セメスター開始前後の時期に募集を行います。

【注意】プログラムへの申請を行う場合は、189～191 ページ「国内他大学での修得単位認定プログラム」を確認してください。

81 ページ「2017 年度カリキュラム適用 単位認定制度について」も併せて確認してください。